大学・高専機能強化支援事業（支援１：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）
実施状況報告書

選定年度	令和5年度	学校コード	F127310108072	設置等組織名	理工学部（数理・データサイエンス学科、機械工学科、電気電子工学科、情報工学科）
大学名	追手門学院大学	設置区分	私立		
学校種	大学	都道府県	大阪	事業計画名	理工学部の新設

１.年度別の計画及び取組状況

年度別の事業計画と取組状況、自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組は赤字で記載し、計画変更の承認を受けた計画については、末尾に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応
令和5年度	1-①令和５年８月～　学生・企業のニーズを把握するための調査 1-②令和５年８月～　コンサルティング会社による計画方針の確認 1-③令和５年８月～　３つのポリシーに基づく教育内容・入学者選抜の検討 1-④令和５年８月～　HPやSNS等を通じた入試広報の検討・実施 1-⑤令和５年８月～　企業との設置構想に関する事前協議の実施 1-⑥令和５年９月　文部科学省大学設置室事務相談 1-⑦令和５年９月～　理工学部施設・必要設備・機器等の検討 2-①令和５年９月～　理工学部施設改修に伴う設計の実施 1-⑧令和６年１月～　申請に向けた学内会議体における書類の審議	1-①令和５年８月～　学生・企業のニーズを把握するための調査 1-②令和５年８月～　コンサルティング会社による計画方針の確認 1-③令和５年８月～　３つのポリシーに基づく教育内容・入学者選抜の検討 1-④令和５年８月～　HPやSNS等を通じた入試広報の検討・実施 1-⑤令和５年８月～　企業との設置構想に関する事前協議の実施 1-⑥令和５年９月　文部科学省大学設置室事務相談 1-⑦令和５年９月～　理工学部施設・必要設備・機器等の検討 2-①令和５年９月～　理工学部施設改修に伴う設計の実施 1-⑧令和６年１月～　申請に向けた学内会議体における書類の審議	令和5年度自己評価　【３】計画を十分に実施している。
令和6年度	1後-①令和６年４月～多様な入学生確保のため、オープンキャンパス等の実施 1後-②令和６年４月～任用教員による出前授業の実施 2-②令和６年８月設置認可 2-③令和６年１０月～理工学部施設の改修 2-④令和６年１０月～図書・機器等の一部調達・搬入	1後-①令和６年４月～多様な入学生確保のため、オープンキャンパス等の実施 1後-②令和６年４月～任用教員による出前授業の実施 2-②令和６年８月設置認可 2-③令和６年１０月～理工学部施設の改修 2-④令和６年１０月～図書・機器等の一部調達・搬入	令和6年度自己評価　【３】計画を十分に実施している。
令和7年度	2後-①令和７年４月～理工学部施設の改修 3-①令和７年４月～授業運営に資するFDの実施 3-②令和７年８月～多様な入学生確保のため、オープンキャンパス・出前授業・入試説明会等の実施 2後-②令和８年１月～図書・機器等の一部調達・搬入	2後-①令和７年４月～理工学部施設の改修 3-①令和７年４月～授業運営に資するFDの実施 3-②令和７年８月～多様な入学生確保のため、オープンキャンパス・出前授業・入試説明会等の実施 2後-②令和８年１月～図書・機器等の一部調達・搬入	令和7年度自己評価　【３】計画を十分に実施している。
令和8年度	3-③令和８年４月～アセスメント等に基づく教育の質の確認等の自己点検評価の実施		令和8年度自己評価　リストから選択してください。
令和9年度	3-④令和９年４月～企業・他大学等との連携を通じた教育の実施 3-⑤令和９年10月～就職支援の実施		令和9年度自己評価　リストから選択してください。
令和10年度	3-⑥令和11年３月 理工学部完成		令和10年度自己評価　リストから選択してください。
令和11年度			令和11年度自己評価　リストから選択してください。
令和12年度			令和12年度自己評価　リストから選択してください。
令和13年度			令和13年度自己評価　リストから選択してください。
令和14年度			令和14年度自己評価　リストから選択してください。
認可申請 又は届出	令和6年3月理工学部 数理・データサイエンス学科、機械工学科、電気電子工学科、情報工学科設置認可申請予定	令和６年３月理工学部 数理・データサイエンス学科、機械工学科、電気電子工学科、情報工学科設置認可申請	
定員減又は 学部等の廃止			

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	追手門学院大学

２.申請資格の確認

ⅰ） 学生募集停止中の大学
ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学
ⅲ） 「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学
ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反）」が付されている大学
ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

上記項目の申請資格の状況について、プルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目に該当していない、右の○の項目に該当している）

申請資格の状況	ⅰ）	ⅱ）	ⅲ）	ⅳ）	ⅴ）
すべての項目に該当していない					

３.申請要件の取組状況

① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。

② 十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。

③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化，体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。

④ 特定成長分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。

⑤ 計画の対象となる学部等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。

⑥ 特定成長分野に係る学部の設置等（学部若しくは学科の設置又は収容定員の増加）による組織の変更を伴う学部再編等の計画であること。

⑦-1 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る学部等の設置等に取り組む計画であること。

⑦-2 学部又は学科の設置を行う場合、地域における特定成長分野の人材を必要としている複数の企業等と設置構想に関する事前協議を行う計画であること。

⑧ 入学定員が20名以上増加する計画であること。

⑨ 事業計画の選定があった日から４年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる学部等の設置等を行うことを目指す計画であること。（本事業の申請時に既に設置認可申請又は届出を行っている場合を除く。）

⑩ 大学の総収容定員充足率（在籍学生数の収容定員に対する割合）について、計画の対象となる学部等の設置等に係る設置認可申請又は届出までに80%を満たす計画であること。

⑪ フェーズ３の助成期間終了時までに、大学全体の外部資金獲得額を申請時点の平均（過去５年間の中央値３年分の平均）に本事業による支援額の2.5%を上乗せした水準以上とする計画であること。

⑫ 計画の対象となる学部又は学科において、自大学以外の機関との連携を通じた教育体制の整備と教育の実施及び多様な入学者の確保に向けた取組を行う計画であること。

⑬ 選定された大学は、公募要領に定める申請要件を満たす質の高い教育等に向けた計画の具体化に努めるとともに、その進捗報告を行うこと。また、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構法第十六条の三に規定する助成業務の実施に関する方針（令和５年４月13日文部科学大臣認可）六（２）②に基づき機構が実施する会議に参加すること。

⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

上記項目の①～⑬の申請要件について、　令和7年度　の取組の状況についてプルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目が要件を満たしている、右の○の項目の要件を満たしていない）

申請要件の状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦-1	⑦-2	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
すべての項目が要件を満たしている														

①～⑬の要件を満たしていない又は対象ではない項目がある場合、左欄に該当する申請要件を選択し、右欄に課題（理由）とその対応について記載してください。

項目	課題（理由）

⑭については、現在の状況をプルダウンより選択してください。

申請要件⑭について	現在の状況
⑭文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	認定を受けておらず申請する意向もない

４.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和7年度　の取組実績を記載し、申請時に選択した項目にチェックを入れた計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

【A：連携を通した教育体制の整備と実施】（連携開設科目等に限らない）

■ チェック　a.企業や自治体と連携した科目（PBL等）の整備・実施
□ チェック　b.関連分野に強みを持つ地域の他大学と連携した科目の整備・実施
□ チェック　c.関連分野に強みを持つ海外大学との連携（連携した科目や交換留学プログラムの整備・実施等）

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
企業の研究所での勤務や経営企画・開発部署での勤務の経験のある教員を複数人任用予定である。企業での実務経験のある教員を任用することで、企業と連携する際に企業側のニーズに的確に対応できる授業を展開し、企業と大学の両社が相互に有益な関係を構築することを目指す。また、他大学においてPBL型の授業を担当している教員も任用予定であり、その経験や知見を生かしたPBL型の授業運営に資するFDを実施することを想定している。 以上について、実現可能性も含め、フェーズ１期間中に任用予定の教員が中心となり、12月までに検討・決定する予定である。	3年次前期に開講するPBL型の授業である「理工学プロジェクト」の実施に向け、地元企業や行政機関への課題テーマの協力要請を行った。具体的な面会実績は以下の通りである。 令和7年6月10日 関西電子情報産業協同組合、令和7年11月11日 高槻市副市長、令和7年12月1日 高槻市教育長および教育次長、令和7年12月5日 島本町町長および教育長、令和7年12月23日 高槻市総合戦略部みらい創生室長、主管、および副主幹、令和8年2月6日 茨木市産学連携サロンに参加、令和8年2月24日 関西電子情報産業協同組合、令和8年2月25日 茨木市副市長、令和7年11月27日 府議会議員。 また、同授業の運営を円滑に行うため、教室環境の整備を実施した。具体的にはグループワークに適した座席配置への変更、モニターの配備、および床下電源工事を行い、2026年度より教室の運用を開始する予定である。	

【B：多様な入学者の確保に向けた取組】

■ チェック　a.入学者選抜における科目の見直し
■ チェック　b.女子学生の確保（志願者数増）に向けた取組
■ チェック　c.地域の初等中等教育段階の学校との連携（出張授業の実施等）
□ チェック　d.社会人学生の受入れ強化に向けた取組（リカレント・リスキリングへの対応）
□ チェック　e.留学生の受入れ強化に向けた取組

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
多様な入学者の確保に向けた取組について、フェーズ１期間中に検討を行う予定である。 本学では、学長・担当副学長および各学部長にて構成される入試委員会を設置しており、入学者選抜の基本要件や合否判定に関する事項を審議・決定している。当該委員会において、入学者選抜における科目や一部選抜制度における女子枠の設定等の検討を実施予定である。さらに、女子学生の確保を目指し、女子中高生やその保護者向けの説明会の実施等の取組についても検討する予定である。 また、地域の初等中等教育段階の学校との連携について、開設前年度から複数名の教員を任用し、地域の高等学校への出張授業や高校訪問の実施を検討している。	入試科目の見直しを行い、前年度までの物理・化学必須の制限を廃止し、2026年度より生物を加えた3科目から自由に選択できるよう変更した。これにより入学者層の多様化を図るとともに、ターゲット層の拡大を目的とした「専門高校特別推薦入試」を新たに導入した。 高大連携の強化として、高校への出張授業は計32校で実施し、前年度から29校増え、高校生と直接接する機会を大幅に拡大した。高校訪問についても関西圏に留まらず、中・四国エリアにカを入れ、広域にわたる学校との連携を行った。さらに、女子学生獲得に向け女子高校への訪問も9校増加させた。加えて、専門的な知識を持つ生徒層の発掘を推進するため、工業高校26校へのアプローチを強化した。また、高校生の主体性育成を目的とした大阪高等高校が実施する「CHOLAゼミ」に参画した。関西圏の多くの大学が参加する中、本学は理系分野を担当し、全3回の理工学講義を展開した。参加者は30名（内、3年生が17名）に対し、進路選択の重要な時期に理工学の魅力を訴求することができた。	

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	追手門学院大学

指摘事項等に対する対応状況を記載してください。

年度	区分	指摘事項等	対応状況
令和6年度	実施状況報告書指摘事項	○R7年度収容定員充足率が0.56（理工学部電気電子工学科）となっている。収容定員未充足の改善に努めること。	新設初年度となった2025年度入学者選抜では、入学者が28名にとどまり、収容定員50名に対する定員充足率は56%となった。この結果を受け、次年度入試に向けて戦略的な改善を行った。 未充足の主な要因としては、設置認可のタイミングにより年間を通じた計画的な広報活動を十分に展開できず、受験生への周知期間が不足したことが挙げられる。また、カリキュラムの独自性や卒業後のキャリアパスの表現が抽象的であり、受験生や保護者に学科の学びの価値が十分に伝わりきらなかったことも要因の一つである。加えて、初年度のため過去のデータがなく、合格者の実際の入学率（歩留まり）予測に大きな乖離が生じた。 これらの課題を解決するため、2026年度入試に向けて多様な改善策を実行した。まず、実験施設や学びの内容、目指せる進路を伝えるコンテンツを強化し、「見える化」を推進した。併せて、入試サイトやSNSの早期運用を開始し、年間を通じて受験生との接点を維持するとともに、大学案内や学科パンフレットのページ数を拡充して情報の質と量を高めた。さらに、高校訪問の戦略的拡大として、関西圏や中・四国エリアの重点校347校へアプローチした。この中には、専門知識を持つ学生を確保するための工業高校26校や、女子学生の獲得に向けた女子高校9校への特化型アプローチが含まれる。入試制度面でも、工業高校等の現役生を対象とした「専門高校特別推薦」を新設し、制度の拡充を図った。 こうした戦略的な広報活動や高校訪問が実を結び、2026年度の公募制推薦入試における志願者数は、前年度の148名から374名へと大幅に増加（前年度比253%）した。また、一般入試の志願者数においても前年度の215名から481名へと増加し、前年度比224%を記録した。入学者数は62名となり、収容定員充足率は0.90となった。 今後は、今回の入試結果を速やかに次年度の戦略へとフィードバックするPDCAサイクルを確立し、社会のニーズや受験生の動向を捉えながら募集広報を進化させていく。これにより、収容定員の適正管理と、さらなる優秀な学生の持続的な確保を目指す予定である。 【理工学部の魅力を伝えるためのホームページ（一例）】 ・入試広報　理工学部（前年度より内容拡充） https://nyushi.otemon.ac.jp/lp/science-engineering/ ・OIDAI理工ラボ（研究内容を伝える） https://nyushi.otemon.ac.jp/education/se/labo/ ・OTEMON VIEW（理工学部に係るニュースコンテンツ一例） https://newsmedia.otemon.ac.jp/3803/ ・オイダイストーリーズ（理工学部生の紹介） https://nyushi.otemon.ac.jp/stories/

大学名	追手門学院大学

１.本事業対象となる学部等の状況

<合計>

年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人			200	200															
		編入学定員	人			-	-															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	200	200															
		入学者数	人	-	-	202	220															
		女子学生数	人	-	-	28	19															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	200	200															
		入学者数(B)	人	-	-	202	220															
		女子学生数	人	-	-	28	19															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	1.01	1.10															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	200	400															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
		在籍者数(D)	人	-	-	202	418															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	1.01	1.05															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	13	14															
		授業科目の単位数	単位	-	-	120	252															

大学名	追手門学院大学

本事業対象となる学部等の個数	4

１.本事業対象となる学部等の状況

＜内訳＞

(1)

改組内容	学部の新設
学部学科名	理工学部数理・データサイエンス学科（理学関係）

					R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		年度			R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況			選定	認可	開設																
大区分	小区分	項目		単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員		人			30	30															
		編入学定員		人			-	-															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員		人	-	-	30	30															
		入学者数		人	-	-	36	32															
		女子学生数		人	-	-	9	3															
		社会人学生数		人	-	-	0	0															
		留学生数		人	-	-	0	0															
	その他の学期	入学定員		人	-	-	-	-															
		入学者数		人	-	-	-	-															
		女子学生数		人	-	-	-	-															
		社会人学生数		人	-	-	-	-															
		留学生数		人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)		人	-	-	30	30															
		入学者数(B)		人	-	-	36	32															
		女子学生数		人	-	-	9	3															
		社会人学生数		人	-	-	0	0															
		留学生数		人	-	-	0	0															
		入学定員充足率（B/A）		倍	-	-	1.20	1.07															
	収容定員等	収容定員(C)		人	-	-	30	60															
		編入学定員		人	-	-	-	-															
		在籍者数(D)		人	-	-	36	67															
		編入学者数		人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）		倍	-	-	1.20	1.12															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数		人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数		人	-	-	2	3															
		授業科目の単位数		単位	-	-	30	64															

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

大学名	追手門学院大学

(2)

改組内容	学部の新設
学部学科名	理工学部機械工学科（工学関係）

大区分	小区分	年度 / 改組状況 / 項目	単位	R5年度 選定	R6年度 認可	R7年度 開設	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
	事業計画に定める定員	入学定員	人			50	50															
		編入学定員	人			-	-															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	50	50															
		入学者数	人	-	-	43	54															
		女子学生数	人	-	-	4	5															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	50	50															
		入学者数(B)	人	-	-	43	54															
		女子学生数	人	-	-	4	5															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	0.86	1.08															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	50	100															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
		在籍者数(D)	人	-	-	43	97															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	0.86	0.97															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	3	3															
		授業科目の単位数	単位	-	-	30	60															

１.本事業対象となる学部等の状況

＜内訳＞

大学名	追手門学院大学

(3)

改組内容	学部の新設
学部学科名	理工学部電気電子工学科（工学関係）

大区分	小区分	年度 / 改組状況 / 項目	単位	R5年度 選定	R6年度 認可	R7年度 開設	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
	事業計画に定める定員	入学定員	人			50	50															
		編入学定員	人			-	-															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	50	50															
		入学者数	人	-	-	28	62															
		女子学生数	人	-	-	1	3															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	50	50															
		入学者数(B)	人	-	-	28	62															
		女子学生数	人	-	-	1	3															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	0.56	1.24															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	50	100															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
		在籍者数(D)	人	-	-	28	90															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	0.56	0.90															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	3	3															
		授業科目の単位数	単位	-	-	30	62															

１.本事業対象となる学部等の状況

＜内訳＞

大学名	追手門学院大学

(4)

改組内容	学部の新設
学部学科名	理工学部情報工学科（工学関係）

大区分	小区分	年度 / 改組状況 / 項目	単位	R5年度 選定	R6年度 認可	R7年度 開設	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
	事業計画に定める定員	入学定員	人			70	70															
		編入学定員	人			-	-															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	70	70															
		入学者数	人	-	-	95	72															
		女子学生数	人	-	-	14	8															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	70	70															
		入学者数(B)	人	-	-	95	72															
		女子学生数	人	-	-	14	8															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	1.36	1.03															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	70	140															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
		在籍者数(D)	人	-	-	95	164															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	1.36	1.17															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	5	5															
		授業科目の単位数	単位	-	-	30	66															

大学名	追手門学院大学

２.理･工･農学分野の学位を授与できる学部等（学士課程）の状況

年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	200	200															
		入学者数	人	-	-	202	220															
		女子学生数	人	-	-	28	19															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	200	200															
		入学者数(B)	人	-	-	202	220															
		女子学生数	人	-	-	28	19															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	1.01	1.10															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	200	400															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
		在籍者数(D)	人	-	-	202	418															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	1.01	1.05															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	13	14															
		授業科目の単位数	単位	-	-	30	70															

大学名	追手門学院大学

３.大学（学士課程）の状況

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	2203	2243	2443	2443															
		入学者数	人	2242	2363	2611	2684															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	2,203	2,243	2,443	2,443															
		入学者数(B)	人	2,242	2,363	2,611	2,684															
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.02	1.05	1.07	1.10															
	収容定員等	収容定員(C)	人	8210	8480	8950	9420															
		編入学定員	人	44	44	44	44															
		在籍者数(D)	人	8556	8773	9359	9969															
		編入学者数	人	19	21	17	13															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.04	1.03	1.05	1.06															

４.外部資金の状況（全学）

年度		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度
改組状況		申請−5年	申請−4年	申請−3年	申請−2年	申請−1年	選定		開設											
項目	単位																			
外部資金獲得額	千円	162,210	173,289	226,269	165,266	128,447	128,612	170,448	139,688											

項目	単位	
申請時点の外部資金獲得額平均（過去5年間における各年度の外部資金	千円	166,922
本事業による助成金の額(F)	千円	1,570,000
フェーズ３の助成期間終了時までに達成する額(E+F×2.5%)	千円	206,172

特記事項